

高性能卓上型NMR

Spinsolve



Nakayama
Dedicated Sales Division
Global Business Unit

第60回日本生物物理学会
中山商事株式会社
バイオフィジックスセミナー



日時: 9月29日(木) 11:30-12:20
会場: C会場(函館アリーナ、武道館)

弊社から、Magritek社製 卓上型NMR Spinsolveについて、ご紹介させていただきます。
また、北海道大学 相沢先生より、本製品をご利用いただいている研究内容について、ご講演いただきます。

演題1

「卓上型NMR Spinsolveのラインアップと性能等について」

長田 誠司 中山商事株式会社 海外事業部 海外事業課

卓上型NMR Spinsolveは、生物・物理・化学の分野において、様々なご用途でご利用いただいております。多くのラインアップがございます。また、サンプル中の溶媒ピークを軽減できるSolvent Suppression機能やサンプルの反応過程を追跡可能なリアクションモニタリング等のオプションもご用意しております。これらについて、ご紹介させていただきます。

演題2

「高性能卓上型NMR装置の生物系研究への応用」

相沢 智康 先生 北海道大学 大学院先端生命科学研究院

近年、卓上NMR装置の高性能化が急激に進んでいる。特に、安定性の高い永久磁石による均一性の高い磁場が実現され、水などの溶媒除去も効率的に行えるようになったことから、海外では尿や血液、食品等の生物系試料への応用の報告も増えてきている。冷媒の供給が一切不要で、装置の維持管理が極めて容易という卓上NMR装置の特徴から、将来的には医療診断や農林水産物・食品分野等への幅広い応用も期待される。我々のグループでは、高度な溶媒除去が可能な装置であるSpinsolve ULTRAを用いて、卓上NMR装置の生物系への応用研究、特にNMRメタボローム解析への応用の検討を進めてきた。本講演では、我々の最近の研究成果について紹介する。

 中山商事株式会社

海外事業部 海外事業課

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-8-8 宇津共栄ビル3F TEL:03-3527-2745

Webサイトは
こちら >

<https://dsd.nakayama-co.jp>



Nakayama